



## 自主的・主体的に

### 目標を達成するために必要な態度

変化の激しい社会の中で求められる素養として、「自主的」「主体的」な態度があります。

「自主的」とは、他者からの指示がなくても、率先して着手する態度のことです。

「主体的」とは、自らの意志や判断に基づいて、自らの責任のもとで行動しようとする態度のことです。また、自らの行動がもたらす結果に責任を負うことも意味します。

具体的に「自主的」は、「部活動の練習を自主的に行う。」というように、わかったことや習ったことを基にした行動に使うでしょう。

「主体的」は、「北部 SDGs の学習を主体的に進める。」というように、わからないことへチャレンジして課題を解決することに使うでしょう。

学校教育では、小学校から発達段階に応じて継続的に高めていく態度と言われ、熊本市教育大綱にも、「自ら考え主体的に行動する力」が基本方針として定められています。

さて、1 学期の学校生活は「自主的」「主体的」に行動できたでしょうか。学習・行事・部活動等と共に「挨拶」「無言掃除」「給食の準備・後片付け」等の集団生活の行動も当たります。

例えば、「自主的」な挨拶があると、相手と良好な関係ができると思います。「主体的」に無言掃除へ取り組めると周囲からの信頼が生まれてくると思います。

夏休みの生活の中でも「自主的」「主体的」に家庭で取り組めることがないか考えて、計画に盛り込んでほしいと思います。

自分の目標を達成するための必要な態度になると思います。



## 目指そう! 健康で豊かな生活

### ◇ 薬物乱用防止教室

#### -熊本保健科学大学とのコラボ事業-

喫煙・飲酒・薬物等は心身の発達途上にある中学生にとって、依存的になりやすく、影響が深刻になる場合もあります。そこで、北部中と熊本保健科学大学のコラボ企画として、薬物乱用防止教室をオンラインで実施しました。

#### ○なぜ、タバコはダメなの?(1年生)

タバコは3つの有害物質でできていて、依存性があるなど詳しいことを学びました。誘われたら、はっきり・何度も・理由をつけて断ることも学びました。

#### ○どうしてお酒は危ないの?(2年生)

お酒は脳や身体に様々な影響があることを学びました。また、なぜ未成年が法律で禁止されているのかも理解することができました。

#### ○薬物は絶対にしない(3年生)

薬物は身体だけでなく、心や人間関係にも悪影響を及ぼすとして、自分と共に周囲の人にも悪影響を及ぼすことを学びました。

## 熊本県中体連大会激励会



7月16日(日)からスタートする県中体連の激励会を13日(木)の朝からオンラインで実施しました。出場する皆さんから、熱い

決意を聞くことができ頼もしかったです。

大会の結果は北部中 HP で紹介します。